

海軍公報 第十五號

○令達

官房第一八〇號

昭和二年一月十九日

海軍大臣 財部 彪

各所屬長官殿

大喪儀（斂葬ノ儀）當日艦船配備及儀禮施行等ニ關スル件

一、各鎮守府、艦隊司令長官（司令官）、要港部司令官

ハ左記ニ依リ艦船配備方取計フヘシ

地名 配備艦船名

品川灣	長門、金剛、山城、第四驅逐隊
横濱港	春日
清水港	古鷹
名古屋港	五十鈴
大阪港	加古
神戸港	鬼怒

昭和二年一月十九日（水）

海軍大臣官



高松港	阿武隈
敦賀港	第九驅逐隊ノ二隻
鹿兒島灣	陸奥
長崎港	比叡
福岡灣	那珂
門司港	神通
函館港	第二驅逐隊ノ二隻
那覇港	第二十一驅逐隊ノ二隻
基隆港	大井
大泊港	大泊
元山津	第十七驅逐隊ノ二隻
釜山港	常磐
仁川港	川内
大連灣	第十六驅逐隊ノ一部
旅順港	第十六驅逐隊ノ一部
青島港	平戸

警備任務其ノ他ノ事山ニ因リ前記ノ艦船ヲ配備スルコト能ハサルトキハ當該所屬長官ニ於テ便宜他

海軍公報 第十五號 昭和二年一月十九日

五三

1307

ノ艦艇ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

品川灣ニ配備スヘキ艦艇ハ二月五日迄ニ、其ノ他
ハ同六日迄ニ配備ニ就キ同八日正午以後便宜行動
セシムヘシ

二、斂葬ノ儀當日ノ儀禮ニ關シテハ左記ニ依ルヘシ

(イ) 弔砲

軍艦ハ航泊ヲ間ハス二月七日午後十一時(中央標
下做)ヨリ四十八發ノ分時(間隔一分トス以下做
之)弔砲ヲ行フ

但シ品川灣在泊軍艦ニ在リテハ午後六時ヨリ各
艦順次ニ之ヲ行ヒ外國港灣(關東州ヲ除ク)ニ
碇泊スル軍艦ニ在リテハ同日日沒時ニ終了スル
如ク分時弔砲ヲ行フモノトス

第一號ニ依ル配備艦艇ハ海軍禮砲令第二條ノ規
定ニ拘ラス總テ弔砲ヲ行フモノトス但シ品川灣
配備ノモノハ此ノ限ニ在ラス

弔砲施行中所在艦船ハ夜間ト雖軍艦旗ヲ半揚シ
乗員ハ便宜ノ位置ニ整列シアルモノトス

(ロ) 遙拜式

艦船部隊學校ニ於テハ二月七日午後十一時遙拜
式ヲ行フヘシ喇叭「哀ノ極」ヲ用フ

(ハ) 當日儀禮施行中ノ服裝ヲ禮裝トス

三、艦船部隊學校ニ於テハ二月七日及八日午前諸種ノ
演習教練授業等ヲ休止シ且一般ノ上陸外出ヲ停止
スヘシ

作業廳ニ在リテハ二月七日作業ヲ休止スヘシ

四、別ニ令達スル所ニ依リ品川灣配備艦船及横須賀鎮
守府ヨリ儀仗兵ヲ東京及淺川陵所ニ派遣セシム
右訓令ス

○ 通牒

官房第一八八號

力、昭穆壬午一月十九日

登載

各應長殿

海軍省副官

外套着用ノ件

來二月七、八日大喪儀ノ節參列者ニ對シ外套着用ノ儀
差許サレ候處右ハ二重外套(又ハ其ノ上衣)ニテモ差
支ナキ儀ト御承知相成度

右通牒ス

○ 雜款

○大正十五年十一月一日現在改正海軍會計法規類集加
除紙及海軍内國旅費算出參考表本月十日發送ヲ了セ
リ
前者ハ従前ノ例ニ依リ、後者ハ各經理部、要港部又ハ
第一遣外艦隊司令部ヲ經テ送付ス
(海軍省經理局)

○郵便物發送先

軍艦木會宛

自今

江田島

○電話番号變更

伏見宮電話番号ヲ本月二十七日ヨリ左ノ通變更ス

九段

三〇〇番

九段

九九七番

海軍公報 第十五號 昭和二年一月十九日

五五

1309

○ 艦船所在

▲印ハ「ハカ」
指定ヲ要セス

○ 一月十九日午前十時調

【横須賀】

千早▲、筑摩▲、榛名▲、磐手▲、口長門▲、北上、鳳翔、▷加古、古鷹、滿州、日進▲、口金剛、阿蘇、春日、五十鈴、山城、▷八雲、出雲

区野風、沼風、波風、驅一、区太刀風、羽風、帆風、秋風、区松、榊▲、杉▲、柏

区梅、楠、桂、楓、区濠風、沙風、夕風、島風、区驅三▲、驅七、驅五▲、驅九、三日月、白露、驅三一

波一、波二、波九、波一〇、呂一二、呂一一、呂一三、区呂二一、呂二〇、呂二二、区伊二、伊一、区呂五五、呂五四、呂五六、伊三

区掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、夕立、夕暮、如月、響

武藏、鳴戸、富士、尻矢、松江、洲崎、高崎、青島

(加賀)、(伊五八)

【石川島】(驅三〇)

【浦賀】(驅二八)

【大湊】区峯風、矢風、澤風、沖風

【吳】

大泊、明石、千歲、淀、球磨、日向▲、勝力▲、伊勢、扶桑、▷鬼怒、神通、阿武隈、那珂、▷長鯨、天龍、韓崎、赤城▲、矢矧、木曾、平戸

区驅四、驅二、驅八、驅六、区時津風▲、磯風、濱風▲、天津風、区薄、藤、萩、葛

波三、波四、波五、波六、波七、波八、呂五二、区呂二六、呂二七、呂二八、区伊五二、伊五一、区呂一七、呂一八、呂一九、区呂一五、呂一四、呂一六、区呂五一▲、呂五三▲、区呂五七、呂五八、呂五九

区水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波、野間、隱戸、野島、劍崎、朝日▲、間宮、攝津、膠州、大和

(伊五三)、(伊五五)

【神戶】(衣笠)

(呂三一)、(伊二一)、(呂六六)、(伊二二)

【舞鶴】吾妻、多摩

区桑、椿、櫻、榎

【佐世保】最上、常磐、對馬、▷龍田、▷夕張、迅鯨、比叡、川内、▷山良、若宮、陸奥▲、霧島、駒橋、名取、長良、淺間▲

海軍公報 第十五號 昭和二年一月十九日

五七

区桐、櫻、橘、樺、区樅、竹、梨、榧、
 驅二九、区蓼、蓬、蓮、区菱、蕓、蕨、
 葦、区梅、榆、柿、栗、区驅一一、
 驅一七、驅一三、驅一五、区驅一九、
 驅二三、驅二五、驅二一、区驅二七、
 区檜、柳、榎、桃
 呂一、呂二、区呂六三、呂六四、呂六八、
 区呂六一、呂六〇、呂六二、区呂二四、
 呂二三、呂二五、呂四、呂三、呂五、
 区呂三二、呂二九、呂三〇、区呂六七、
 呂六五
 朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風、
 敷島、佐多、能登呂、鶴見、知床、
 (伊五四)、(驅三二)
 【西戸崎】 室戸
 【長崎】 (青葉)
 【馬公】 大井
 区山谷風、江風、菊、葵
 【鎮海】 区山風、海風、榎、榿
 【芝罘】 区驅一二、驅一六
 上海 利根、勢多
 驅一〇、區驅一八
 【南京】 堅田
 【九江】 鳥羽
 【漢口】 安宅、嵯峨

【長沙】 浦風
 比良
 【宜昌】 伏見、隅田
 【重慶】 保津
 【廣東】 宇治
 【マニラ】 神威

【航海中】

石廊 (十二月三十日「ホノルル」發—徳山へ)
 早瀬 (十二月三十日横須賀發—「サンビドロ」へ)
 檣袋 (十一月一日佐世保發—「タラカン」へ)

(部内限一頁)

海軍公報 第十六號

○訓令

海軍中佐 富田 貴一
海軍大學校教官在職中ハ參謀官ト心得ヘシ(ニ)カ海軍大臣)

○雜款

○電話架設

海軍軍令部參謀
青山 三八五二番
海軍少將 米 内 光 政
赤坂區青山南町五ノ二五

昭和二年一月二十日(木)
海軍大臣官 齊

海軍公報 第十六號 昭和二年一月二十日

五九

1312

○艦船所在

▲印ハハセノ
指定ヲ要セス

○一月二十日午前十時調

【横須賀】

千早▲、筑摩▲、榛名▲、磐手▲、口長門▲、

北上、風翔、▷加古、古鷹、滿州、

日進▲、口金剛、阿蘇、春日、五十鈴、

山城、▷八雲、出雲

▽野風、沼風、波風、驅一、▽太刀風、

羽風、帆風、秋風、▽松、神、杉、柏、

▽梅、楠、桂、楓、▽灘風、汐風、夕風、

島風、▽驅三▲、驅七、驅五▲、驅九、

三日月、白露、驅三一

波一、波二、波九、波一〇、呂二二、

呂一一、呂一三、▽呂二一、呂二〇、

呂二二、▽伊二、伊一、▽呂五五、

呂五四、呂五六、伊三

▽掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、

夕立、夕暮、如月、響

武藏、鳴戸、富士、尻矢、松江、高崎、

青島

(加賀)、(伊五八)

【石川島】(驅三〇)

【浦賀】(驅二八)

【大湊】▽峯風、矢風、澤風、沖風

【吳】

大泊

明石、千歲、淀、球磨、日向、勝力▲、

伊勢、扶桑、▷鬼怒、神通、阿武隈、

那珂、▷長鯨、天龍、韓崎、赤城▲、

矢矧、木曾、平戸

▽驅四、驅二、驅八、驅六、▽時津風▲、

濱風▲、磯風▲、天津風▲、▽薄、藤、萩、

葛

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂五二、▽呂二六、呂二七、呂二八、

▽伊五二、伊五一、▽呂一七、呂一八、

呂一九、▽呂一五、呂一四、呂一六、

▽呂五一▲、呂五三▲、▽呂五七、呂五八、

呂五九

▽水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波

野間、隱戸、野島、劍崎、朝日▲、間宮、

攝津、膠州、大和

(伊五三)、(伊五五)

【神戶】(衣笠)

(呂三一)、(伊三一)、(呂六六)、(伊三二)

【徳山】洲崎

【舞鶴】吾妻、多摩

▽桑、椿、櫻、横

【佐世保】最上、常磐、對馬、▷龍田、▷夕張、

迅鯨、比叡、川内、▷由良、若宮、陸奥▲、

<p>【西戸崎】 室戸 【長崎】 (青葉) 【馬公】 火井</p>	<p>【鎮海】 区山風、▲海風▲、榎▲、檜▲ 【芝罘】 区驅一二、驅一六</p>	<p>【上海】 利根、勢多 驅一〇、驅一八</p>	<p>【南京】 堅田 【九江】 鳥羽</p>	<p>霧島、駒橋、岩取、長良、淺間▲ 区桐、機、橘、樺、区樅、竹、梨、榎、 驅二九、区夢、蓬、蓮、区菱、董、藤、 區華、区梅、檜、柿、栗、区驅一一、 驅一七、驅一三、驅一五、区驅一九、 驅三三、區驅三五、驅二二、区驅二七、 区檜、柳、榎、桃</p>	<p>区呂一、呂二、区呂六三、呂六四、呂六八、 呂六四、呂六〇、呂六二、区呂二四、 呂三三、呂三五、呂四、呂三、呂五、 呂三二、呂二九、呂三〇、区呂六七、 呂六五</p>	<p>朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風、 敷島▲、佐多、能登呂、鶴見 (伊五四)、(驅三二)</p>	<p>【漢口】 安宅、嵯峨 浦風</p>	<p>【長沙】 比良</p>	<p>【宜昌】 伏見、剛田</p>	<p>【重慶】 保津</p>	<p>【廣東】 宇治 【マニラ】 神威</p>
<p>【航海中】 石廊 (十二月三十日「ホノルル」發—徳山へ) 早鞆 (十二月三十日横須賀發—「サンビドロ」へ) 襟裳 (十一月佐世保發—「タラカン」へ) 知床 (十九日佐世保發—徳山へ)</p>											

(部内限ナシ)

海軍公報 第十七號

昭和二年一月二十一日(金)
海軍大臣官房

○令達

官房第二一〇號

當分ノ内海軍會計規程別表第四(丙)ニ拘ラス練習艦隊所屬艦船ノ支拂ニ要スル經費ハ海軍省經理局員ヲ資金前渡官吏卜定ム

昭和二年一月二十一日

海軍大臣 財部 彪

○通牒

經豫第一五號

大喪費旅費取扱方左ノ通定ム

昭和二年一月二十日

海軍省經理局長

一、大喪費支辨ニ屬スル旅費ノ支拂ハ左ノ區分ニ依ル

臨時資金前渡官吏海軍省經理局乾主計少佐ニ於テ支拂フモノ

本年官房第一五五號ニ依ル第一、第二艦隊、練習艦隊、第一遣外艦隊、各要港部(舞鶴要港部ヲ除ク)各級代表者東京ヘノ旅費

分任出納官吏タル各其ノ所屬經理部部員及舞鶴要港部部員ニ於テ支拂フモノ

横須賀、吳、佐世保鎮守府所管及舞鶴要港部所屬ニシテ本年官房第一五五號ニ依ル各級代表者東京ヘノ旅費

分任出納官吏タル各其ノ儀仗隊附主計科士官ニ於テ支拂フモノ

横須賀鎮守府ニ於テ編制スル東京及淺川ヘノ儀仗隊旅費

艦隊ニ於テ編制スル東京ヘノ儀仗隊旅費

二、旅費ノ支給方ハ大藏省令大喪使旅費規程(追テ公布セラルル等)ニ依ルコト

三、臨時資金前渡官吏並分任出納官吏ノ取扱ニ依ル證憑書ハ大正十一年三月會計検査院達第一號計算證明規程及大正十一年七月經調第七九號資金前渡官吏計算證明書調理様式ニ依リ作製スルコト

海軍公報 第十七號 昭和二年一月二十一日

六三

1315

四、會計検査院へ提出スル計算書ハ月毎ニ區分シ支拂終了ノ上取纏メ一時ニ提出スルモノトス

經豫第一六號

昭和二年一月二十日

海軍省 經理局

第一、第二艦隊所屬各艦主計長
練習艦隊、第一遣外艦隊所屬各艦主計長
馬公、大湊、鎮海、要港部主計長 殿

大喪儀參列者旅費ノ件

官房第一五五號ニ依ル各級代表者上京旅費ハ本月二十日經豫第一五號大喪費旅費取扱區分ニ依リ支給相成候ニ付テハ貴艦(部)上京者官氏名及所要日數等旅費算出ニ必要ナル事項ヲ記載シ至急當局へ請求相成度右通牒ス

○ 辭 令

海軍主計少佐 乾 利 隆

昭和二年一月施行ノ海軍兵學校及海軍經理學校生徒採用試験臨時委員ヲ免ス

同 土屋 永七郎

昭和二年一月施行ノ海軍兵學校及海軍經理學校生徒採用試験臨時委員ヲ命ス(以上ニテハ海軍省)

○ 雜 款

海軍三等兵曹勳八等古賀清飛行演習中飛行機顛覆殉職、葬儀ハ來二十二日午後一時三十分海軍葬喪令ニ依リ霞ヶ浦海軍航空隊ニ於テ佛式ヲ以テ執行

○艦船所在

▲印ハ「ハ」ホニ
指定ヲ要セズ

○一月二十一日午前十時朝

〔横須賀〕千早▲、筑摩▲、榛名▲、磐手▲、口長門▲、

北上、鳳翔、ト加古、古鷹、日進▲、

口金剛、阿蘇、五十鈴、山城、ト八雲、

出雲

口野風、沼風、波風、驅一、口太刀風、

羽風、帆風、秋風、口松、楠▲、杉▲、柏、

口梅、楠、桂、楓、口灘風、夕風、

島風、口驅三▲、驅七、驅五▲、驅九、

三日月、白鷺、驅三一

波一、波二、波九、波一〇、呂二二、

呂一一、呂一三、口呂二一、呂二〇、

呂三二、口伊二、伊一、口呂五五、

呂五四、呂五六、伊三

口掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、

夕立、夕暮、如月、響

武藏、鴨戸、富士、尻矢、松江、高崎、

青島

(加賀)、(伊五八)

〔石川島〕(驅三〇)

〔浦賀〕(驅二八)

〔大湊〕口峯風、矢風、澤風、沖風

〔吳〕

大泊

白石、千歲、淀、球磨、日向▲、勝力▲、

伊勢、扶桑、神通、阿武隈、那珂、

ト長鯨、天龍、韓崎、赤城▲、矢矧、平戸

口驅四、驅二、驅八、驅六、口時津風▲、

濱風▲、磯風▲、天津風▲、口薄、藤、萩、

葛

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂五二、口呂二六、呂二七、呂二八、

口伊五二、伊五一、口呂一七、呂一八、

呂一九、口呂一五、呂一四、呂一六、

口呂五一▲、呂五三▲、口呂五七、呂五八、

呂五九

口水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波

野間、隱戸、野島、劍崎、朝日▲、間宮、

攝津、膠州、大和

(伊五三)、(伊五五)

〔大阪〕春日

〔神戸〕(衣笠)

(呂三一)、(伊三一)、(呂六六)、(伊三二)

〔江田内〕木曾

〔徳山〕洲崎

〔舞鶴〕吾妻、多摩

口桑、椿、櫻、楨

〔佐世保〕最上、常磐、對馬、ト龍田、ト夕張、

海軍 第十七號 昭和二年一月二十一日

六五

迅鯨、比叡、川内、由良、若宮、陸奥、霧島、駒橋、名取、長良、淺間、桐、櫻、橘、樺、樺、竹、梨、榎、驅二九、區參、蓬、蓮、區菱、蕙、蕨、區楸、榆、柿、栗、區驅一一、驅一七、驅二三、驅一五、區驅一九、驅二三、驅二五、驅二一、區驅二七、區楡、柳、榎、桃

呂一、呂二、區呂六三、呂六四、呂六八、呂六一、呂六〇、呂六二、區呂二四、呂二三、呂二五、呂四、呂三、呂五、區呂三二、呂二九、呂三〇、區呂六七、呂六五

朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風、敷島、佐多、能登呂、鶴見

(伊五四)、(驅三二)

〔長崎〕(青葉) 江風、菊、葵

〔馬公〕區谷風、海風、榎、檜

〔鎮海〕區山風、海風、榎、檜

〔芝罘〕區驅一二、驅一六

〔上海〕利根、勢多

驅一〇、驅一八

〔南京〕堅田

〔九江〕鳥羽

〔漢口〕安宅、嵯峨

〔長沙〕浦風
〔宜昌〕比良
〔重慶〕伏見、岡田
〔厦門〕保津
〔廣東〕大井
〔廣東〕宇治
〔マニラ〕神威
〔タカラ〕襟裳

〔航海中〕

石廊 (十二月三十日「ホルル」發—徳山へ)
早鞆 (十二月三十日横須賀發—「サンビドロ」へ)
滿州 (十五日横須賀發—古仁屋へ)
室戸 (二十日西戸崎發—横須賀へ)
鬼怒 (二十一日吳發—廣島へ)
知床 (二十一日徳山發—馬公へ)

(部内限一頁)

海軍公報 第十八號

昭和二年一月二十二日(土)
海軍大臣官房

○令 達

官房第一五五號ノ四

昭和二年官房第一五五號中左ノ通告正ス

昭和二年一月二十二日

海軍大臣 財 部 彪

一、(二)「各所轄ヨリ」ノ項中末尾ニ左ノ一號ヲ加
フ

(ホ)儀仗兵ヲ 派出スル艦船部隊ヨリハ所轄長
(又ハ代理者)ノミヲ出ス

一、三、「學校ヨリ」ノ項中末尾ニ左ノ但書ヲ加フ
但シ兵學校、機關學校ヨリハ校長ノ外勅任官一

○雜 款

○郵便物發送先

第二潜水戰隊司令部及軍艦長鯨、第十七潜水隊(伊
五二、伊五一)宛

一月三十日迄ニ到達見込ノモノハ 吳

二月 九 日迄ニ 同 由 宇

同 十五 日迄ニ 同 三 田 尻

第七潜水隊(伊二、伊一)宛

一月二十六日迄ニ到達見込ノモノハ 横 須 賀

其ノ後ハ第二潜水戰隊司令部ニ同シ

海軍公報 第十八號 昭和二年一月二十二日

六七

○艦船所在

▲印ハ(ハホニ)指定ヲ要セズ

○二月二十二日午前十時調

〔横須賀〕

千早▲、筑摩▲、榛名▲、磐手▲、口長門▲、北上、鳳翔、▷加古、古鷹、日進▲、口金剛、阿蘇、五十鈴、山城、▷八雲

出雲

口野風、沼風、波風、驅一、口太刀風、羽風、帆風、秋風、口松、榊▲、杉▲、柏

口梅、楠、桂、楓、口灘風、汐風、夕風、島風、口驅三▲、驅七、驅五▲、驅九、三日月、白露、驅三一

波一、波二、波九、波一〇、呂二二、呂一一、呂一三、口呂三二、呂二〇、呂二二、口伊二、伊一、口呂五五、呂五四、呂五六、伊三

口掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、夕立、夕暮、如月、響

武藏、鳴戸、富士、尻矢、松江、高崎、青島

(加賀)、(伊五八)

〔石川島〕(驅三〇)

〔浦賀〕(驅二八)

〔大湊〕口峯風、矢風、澤風、沖風

〔吳〕

大泊 明石、千歳、淀、球磨、日向▲、勝力▲、伊勢、扶桑、神通、阿武隈、那珂、▷長鯨、天龍、韓崎、赤城▲、矢矧、平戸

口驅四、驅二、驅八、驅六、口時津風▲、濱風▲、磯風▲、天津風▲、口薄、藤、萩、葛

波三、波四、波五、波六、波七、波八、呂五二、口呂二六、呂二七、呂二八、呂一九、口呂一五、呂二四、呂一六、呂五五▲、呂五三▲、口呂五七、呂五八、呂五九

口水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波、野間、隱戸、野島、劍崎、朝日▲、間宮、攝津、膠州、大和

(伊五三)、(伊五五)

〔大阪〕春日

〔神戸〕(衣笠)

(呂三一)、(伊二一)、(呂六六)、(伊二二)

〔江田内〕木曾

〔舞鶴〕吾妻、多摩

口桑、椿、櫻、榎

〔佐世保〕最上、常磐、對馬、▷龍田、▷夕張、迅鯨、比叡、川内、▷由良、若宮▲、陸奥

霧島、駒橋、名取、長良、淺間△
 △桐、櫻、橘、樺、△樅、竹、梨、榎、
 驅二九、△蓼、蓬、蓮、△菱、薑、蕨、
 葦、△梅、榆、柿、栗、△驅一一、
 驅一七、驅一三、驅一五、△驅一九、
 驅二三、驅二五、驅二一、△驅二七、
 △檜、柳、榎、桃
 △呂一、△呂二、△呂六三、△呂六四、△呂六八、
 △呂六一、△呂六〇、△呂六二、△呂二四、
 △呂二三、△呂二五、△呂四、△呂三、△呂五、
 △呂三二、△呂二九、△呂三〇、△呂六七、
 △呂六五
 朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風、
 敷島△、佐多、能登呂、鶴見
 (伊五四)、(驅三二)
 【長崎】(青葉)
 【馬公】△山谷風、江風、菊、葵
 【鎮海】△山風、△海風、榎△、檜△
 【芝罘】△驅一二、驅一六
 【上海】利根、勢多
 驅一〇、驅一八
 【南京】堅田
 【九江】烏羽
 【漢口】△安宅、嵯峨
 浦風

【長沙】比良、開田
 【宜昌】伏見、開田
 【重慶】保津
 【厦門】大井
 【廣東】字治
 【タカラ】襟裳

【航海中】

石廊 (十二月三十日「ホノルル」發—徳山へ)
 早鞆 (十二月三十日横須賀發—「サンビドロ」へ)
 滿州 (十五日横須賀發—古仁屋へ)
 室戸 (二十日西戸崎發—横須賀へ)
 △鬼怒 (二十一日吳發—廣島へ)
 知床 (二十一日徳山發—馬公へ)
 神威 (二十一日「マニラ」發—「タラカン」へ)
 洲崎 (二十一日徳山發—旅順へ)

(部内限ナシ)

海軍公報 第十九號

昭和二年一月二十四日(月)
海軍大臣官房



○令達

カ
ド
登録

官房第二三二號

大喪儀參列陸海軍諸兵指揮官ノ幕僚タル海軍將校及大喪儀海軍儀仗兵參謀及同副官ハ大喪儀當日各其ノ職名ニ相當スル飾緒ヲ佩用スル儀ト心得ヘシ

昭和二年一月二十四日

海軍大臣 財部 彪

○通牒

經豫第五八〇號ノニ

昭和二年一月二十四日

海軍省 經理局長

各支出官殿

純分比價海外拂報告方ノ件

大正十五年度純分比價ヲ換算率トシ海外支拂ニツキ別

海軍公報 第十九號 昭和二年一月二十四日

紙様式ニ依リ昭和元年十二月末日現在ヲ一月三十日迄ニ、大正十五年度分ヲ四月十五日迄ニ當局ヘ到達スル様送付相成度

右照會ス

追テ既ニ純分比價支拂承認濟ノ分ハ十二月八日經豫第五八〇號純分支拂廢止通牒ニ拘ラス支拂ヲナスモノト御承知相成度

(別紙)

昭和二年 月 日

何應 支出官

純分比價ヲ換算率トシ海外支拂額報告(何日現在)

承認濟額	小切手發行濟額	年度内小切手發行見込額	不用トナリタル金額	不用トナリタル理由

經理局長

艦本第三二四號

昭和二年一月二十四日
廢止

七一

昭和二年一月二十四日

海軍艦政本部長
海軍省經理局長

海軍共済組合關係各廳長殿

健康保險部收入支出金取扱ニ關スル件

海軍共済組合健康保險部收入支出金取扱方左記ノ通定

右通牒ス

記

一、昭和元年勅令第五號ニ依ル政府給與金ハ海軍艦政

本部長之ヲ保管スルモノトス

政府給與金ヲ受ケタル各廳出納主任ハ直ニ之ヲ海

軍艦政本部出納主任ニ送附ノ手續ヲ爲スヘシ

前項ニ依リ送附スル政府給與金ハ銀行送金(銀行

送金出來ナル各廳ニ在リテハ振替貯金)ヲ以テ直

ニ左記銀行口座へ振込ムヘシ此ノ場合ニ於テハ別

ニ海軍艦政本部出納主任へ收入金ノ種類ヲ記載シ

タル拂込通知書ヲ發行スルモノトス

東京市麴町區永樂町二丁目(振替貯金口座二三九番)

株式会社 安田銀行

通知預金 口座 海軍艦政本部總務部第三課長

二、海軍共済組合規則施行細則第五十一條ニ依リ各廳

出納主任ニ於テ常時保管シ得ヘキ金額ハ毎月健康

保險部組合員ヨリ徴收スル健康保險部掛金額ト

ス

現金ノ保管ニ付テハ共済部常時保管金ノ例ニ依ル

三、健康保險部ノ支出ハ左ノ區分ニ依ル

(一) 療養費、傷病手当金、埋葬料(埋葬ニ要シタル

費用ニ相當スル金額支給ノ場合ヲ含ム)、分娩

費、出産手当金及雜費(事務員給料)ハ各廳長常

時保管金中ヨリ支出ス

(二) 療養ノ給付ニ要スル費用及雜費(事務員給料、爲替料)

ハ軍艦政本部出納主任其ノ保管金中ヨリ支出ス

四、各廳出納主任ニ於テ保管金ニ不足ヲ生シ支出ニ支

障ヲ生スルトキハ海軍艦政本部長ニ請求スヘシ

各廳出納主任保管金不要見込額アルトキハ直ニ之

ヲ療養ノ給付ニ要スル費用ニ充ツル爲其ノ地海軍

共済組合病院又ハ同診療所ニ送り其ノ旨海軍艦政

本部長ニ報告スヘシ

五、共済組合病院又ハ同診療所ニ於テ療養ノ給付ヲ爲

スニ要スル費用ハ病院及診療所毎ニ年額ヲ定ム

入院患者ニ要スル費用ハ年額ノ外トシ一日一人ニ

付金貳圓五拾錢ト定ム

六、前號ノ診療ニ要スル費用ハ請求ニ基キ毎月海軍艦

政本部出納主任ヨリ送附ス

七、海軍共濟組合規則第五十二條第二項ノ規定ニ依リ
 保險醫ニ就キ診療ヲ受ケタル者アルトキハ之カ費
 川ハ日本醫師會トノ契約ニ基キ海軍艦政本部ニ於
 テ取纏メ海軍艦政本部出納主任之ヲ支拂フモノト
 ス

八、海軍共濟組合病院長又ハ同診療所長ハ其ノ發行セ
 ル療養證明書ニ對シ毎月保險醫ヨリ仕拂請求書ノ
 回付ヲ求メ之ヲ調査シ捺印ヲ爲スヘシ

九、各廳長事務費ヲ要スルトキハ豫メ海軍艦政本部長
 ニ協議スヘシ

○雜款

○郵便物發送先

第一水雷戰隊司令部及軍艦龍田、第二十六驅逐隊(梅
 柿、楡、栗)、第二十五驅逐隊(樅、梨、竹、榎)、第
 二十七驅逐隊(菱、葦、蕨、草)、第二十八驅逐隊(蓼、
 蓬、蓮)宛

一月二十八日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保
 二月十日迄ニ同 由 宇
 其ノ後ハ 三田 尻

○艦船所在

指定ヲ要セス

○一月二十四日午前十時調

【横須賀】

千早、筑摩、榛名、磐手、口長門、北上、鳳翔、加古、古鷹、日進、

口金剛、阿蘇、五十鈴、山城、口八雲、

口野風、沼風、波風、驅一、口太刀風、

羽風、帆風、秋風、口松、榊、杉、柏、

口梅、楠、桂、楓、口灘風、沙風、夕風、

島風、口驅三、驅七、驅五、驅九、

三月月、白露、驅三一

波一、波二、波九、波一〇、呂二二、

呂一一、呂一三、口呂二一、呂二〇、

呂二二、口伊二、伊一、口呂五五、

呂五四、呂五六、伊三

口掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、

夕立、夕暮、如月、響

武藏、鳴戸、富士、尻矢、松江、室戸

(加賀)、(伊五八)

【石川島】(驅三〇)

浦賀(驅二八)

大湊、口峯風、矢風、澤風、沖風

【奥】、明石、千歳、淀、球磨、日向、勝力、

伊勢、扶桑、口鬼怒、阿武隈、口長鯨、

天龍、韓崎、赤城、矢矧、平戸

口驅四、驅二、驅八、驅六、口時津風、

濱風、磯風、天津風、口薄、藤、萩、

葛

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂五二、口呂二六、呂二七、呂二八、

口伊五二、伊五一、口呂一七、呂一八、

呂一九、口呂一五、呂一四、呂一六、

口呂五一、呂五三、口呂五七、呂五八、

呂五九

口水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波、

野間、隱戸、野島、劍崎、朝日、間宮、

攝津、膠州、大和、高崎

(伊五三)、(伊五五)

【神戶】(衣笠)

(呂三一)、(伊二一)、(呂六六)、(伊二二)

木曾

【江田内】

吾妻、多摩

【舞鶴】

口桑、椿、櫻、榎

【佐世保】

最上、常磐、對馬、口龍田、口夕張、

迅鯨、比叡、川内、口由良、若宮、陸奥、

霧島、駒橋、名取、長良、淺間

口桐、櫻、橘、榊、口樅、竹、梨、榎、

口二九、口蓼、蓬、蓮、口菱、董、蔭、

海軍公報 第十九號

昭和二年一月二十四日

七五

革、
 區梅、
 區榆、
 區柿、
 區栗、
 區驅一六、
 區驅一七、
 區驅一三、
 區驅一五、
 區驅一九、
 區驅二三、
 區驅二五、
 區驅二二、
 區驅二七、
 區檜、
 區柳、
 區榎、
 區桃、
 區呂一、
 區呂二、
 區呂六三、
 區呂六四、
 區呂六八、
 區呂六一、
 區呂六〇、
 區呂六二、
 區呂二四、
 區呂三三、
 區呂二五、
 區呂四、
 區呂三、
 區呂五、
 區呂三二、
 區呂一九、
 區呂三〇、
 區呂六七、
 區呂六五、
 朝風、
 若葉、
 潮、
 初雪、
 子日、
 春風、
 敷島、
 佐多、
 能登呂、
 鶴見、
 (伊五四)、
 (驅三二)、
 (青葉)、
 (長崎)、
 (馬公)、
 大井、
 區山谷風、
 區江風、
 區菊、
 區葵、
 區鎮海、
 區山風、
 區海風、
 區榎、
 區檜、
 區旅順、
 區驅一二、
 區驅一六、
 區上海、
 區利根、
 區勢多、
 區驅一〇、
 區驅一八、
 區南京、
 區堅田、
 區九江、
 區鳥羽、
 區漢口、
 區艦峨、
 區浦風、
 區長沙、
 區比良、
 區宜昌、
 區伏見、
 區隅田

【重慶】 保津
 【廣東】 宇治
 【サンビトロ】 早朝

【航海中】

滿州 (十五日横須賀發→古仁屋へ)
 知床 (二十一日徳山發→馬公へ)
 神威 (二十一日「マニラ」發→「タラカン」へ)
 洲崎 (二十一日徳山發→旅順へ)
 青島 (二十二日横須賀發→佐世保へ)
 石廊 (二十二日横須賀發→徳山へ)
 安宅 (二十三日漢口發→上海へ)
 春日 (二十三日吳發→別府へ)
 出雲 (二十三日吳發→佐世保へ)
 襟裳 (二十三日「タラカン」發→「マニラ」へ)
 神通、那珂 (二十四日吳發→廣島灣へ)

(部内限一頁)

海軍公報 第二十號

昭和二年一月二十五日(火)
海軍大臣官房

○令達

官房第二四三號

昭和二年一月二十五日

海軍大臣 財、部 彪

各所屬長官殿

來二月七日及二月八日、大正天皇ノ大喪儀(斂葬ノ儀)ヲ行ハセラルルニ付部内一般休務スル義ト心得ヘシ
右通達ス

○通牒

官房第一八〇號ノ六

昭和二年官房第一八〇號大喪儀(斂葬ノ儀)當日艦船配備及儀禮施行ニ關スル件第三號第二項中「二月七日」ヲ「二月七日及八日」ニ改メラル

昭和二年一月二十五日

海軍省副官

海人第二〇號

昭和二年一月二十五日

海軍省人事局長

在京各應御中

來二月七日大喪儀ノ節葬場殿總門内ニ於テ臚列參拜ヲ許サルヘキ海軍關係判任官十名ノ割當左記ノ通定メラレ候ニ付氏名至急報告相成度
右依命通牒ス

記

- 海軍省二、軍令部一、艦政本部二、
- 技術研究所一、水路部一、太學校一、
- 經理學校一、軍醫學校一

(註 一月二十一日官報参照)

○雜款

○司令驅逐艦變更

海軍公報 第二十號 昭和二年一月二十五日

七七

1327

第三十驅逐隊司令ハ本月二十四日司令驅逐艦ヲ第十九號驅逐艦ヨリ第二十一號驅逐艦ニ變更セリ

○國際聯盟新嘉坡保健部東局傳染病週報(自一月九日 至同 十五日)

コ ロ ン ボ	蘭 貢	ネ ガ バ タ ム	マ ド ラ ス	カ ラ チ	カ ル カ ツ タ	孟 買	ア レ キ サ ン ド リ ア	ポ ー ト ル イ ズ	セ ー ン ト デ ニ ス	患者		痘瘡	
										死者	鼠有菌	患者	死者
一	三					一 (+)		三	一〇	三			
					六五								
	六	五	七	一	一三四	二二	一				患者	死者	
		一	一		八七	一五							

新嘉坡	ス ラ バ ヤ	バ ダ ン	ハ イ フ オ ン	ツ ー ラ ン	盤 谷	鞍 山	奉 天	浦 潮 斯 德
二	一		三	一	五			一六

摘要「マカツサル」ハ報告未着
「コロンボ」及「チエリボン」ニ於テハ有菌鼠
前者ハ四、後者ハ一各發見セシニ捕獲場所不
明

○電話番號變更(本月二十
九段 三七五番 元帥海軍大將伯爵 東郷平八郎
麴町區上六番町三七

○艦船所在

▲印ハノハホシノ
指定ヲ要セズ

○一月二十五日午前十時調

【横須賀】千早▲、筑摩▲、榛名▲、磐手▲、口長門▲、

北上、鳳翔、▷加古、古鷹、日進▲、

巴金剛、阿蘇、五十鈴、山城、▷八雲

巴野風、沼風、波風、驅一、巴太刀風、

羽風、帆風、秋風、巴松、榊▲、杉▲、柏

巴梅、楠、桂、楓、巴灘風、沙風、夕風、

鳥風、巴驅三▲、驅七、驅五▲、驅九、

三日月、白露、驅三一

波一、波二、波九、波一〇、呂一二、

呂一一、呂一三、巴呂二二、呂二〇、

呂二二、巴伊二、伊一、巴呂五五、

呂五四、呂五六、伊三

巴掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜

夕立、夕暮、如月、響

武藏、鳴戸、富士、尻矢、松江、室戸

(加賀)、(伊五八)

【石川島】(驅三〇)

【浦賀】(驅二八)

【大湊】巴峯風、矢風、澤風、沖風

大泊

【吳】明石、千歳、淀、球磨、日向▲、勝力▲、

伊勢、扶桑、▷鬼怒、阿武隈、▷長鯨、

天龍、韓崎、赤城▲、矢矧、平戸

巴驅四、驅二、驅八、驅六、巴時津風▲、

濱風▲、磯風▲、天津風▲、巴薄、藤、萩、

葛

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂五二、巴呂二六、呂二七、呂二八、

巴伊五三、伊五一、巴呂一七、呂一八、

呂一九、巴呂一五、呂一四、呂一六、

巴呂五一▲、呂五三▲、巴呂五七、呂五八、

呂五九

巴水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波

野間、隱戸、野島、劍崎、朝日▲、間宮、

攝津、膠州、大和

(伊五三)、(伊五五)

【神戶】(衣笠)

(呂三一)、(伊二二)、(呂六六)、(伊二二)

【江田内】木曾

【別府】春日

【舞鶴】吾妻、多摩

巴桑▲、椿▲、榊▲、楨▲

【佐世保】最上、常磐、對馬、▷龍田、▷夕張、

迅鯨、比叡、川内、▷由良、若宮▲、陸奥、

霧島、駒橋、名取、長良、淺間▲

巴桐、櫻、橘、榊、巴樅、竹、梨、榎、

驅一九、區 蓼、蓬、蓮、區 菱、董、蕨、
 葦、區 梅、榆、柿、栗、區 驅一一、
 驅一七、驅一三、驅一五、區 驅二一、
 驅一九、驅二三、驅二五、區 驅二七
 區 一、區 二、區 六三、區 六四、區 六八、
 區 六一、區 六〇、區 六二、區 二四、
 區 三三、區 二五、區 四、區 三、區 五、
 區 三二、區 二九、區 三〇、區 六七、
 區 六五
 朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風、
 敷島、佐多、能登呂、鶴見
 (伊五四)、(驅三二)
 (青葉)
 長崎 大井
 馬公 山谷風、江風、菊、葵
 鎮海 區 山風、海風、榎、檜
 旅順 區 驅一二、驅一六
 上海 利根、勢多
 南京 堅田
 九江 鳥羽
 漢口 嵯峨
 浦風
 長沙 比良
 宜昌 伏見、隅田
 重慶 保津

【廣東】 宇治
 【タラカン】 神威
 【サンビドロ】 早鞆

【航海中】

滿州 (十五日横須賀發―古仁屋へ)
 知床 (二十一日徳山發―馬公へ)
 洲崎 (二十一日徳山發―旅順へ)
 青島 (二十二日横須賀發―佐世保へ)
 石廊 (二十二日横須賀發―徳山へ)
 安宅 (二十三日漢口發―上海へ)
 出雲 (二十三日吳發―佐世保へ)
 襟裳 (二十三日「タラカン」發―「マニラ」へ)
 神通、那珂 (二十四日吳發―廣島灣へ)
 驅一〇 (二十四日上海發―鎮江へ)
 驅一八 (二十四日上海發―南京へ)
 檜、柳、櫻、桃 (二十四日佐世保發―上海へ)
 高崎 (二十四日吳發―徳山へ)

(部内限ナシ)

載
ド

海軍公報 第二十一號

昭和二年一月二十六日(水)
海軍大臣官房

○通牒

官房第二六四號

昭和二年一月二十六日

海軍次官

在京(品川灣在泊艦船ヲ含ム)各廳長
海軍兵學校長殿
海軍機關學校校長殿
海軍經理學校校長殿

○大喪儀ノ際奉送ニ關スル條件

來二月七日行ハセラルヘキ大喪儀ノ際生徒並勤務ニ差支無キ准士官以下及判任文官ハ左記ニ依リ奉送ノコトニ定メラレ候條御了知相成度

右通牒ス

追テ在京高等官ノ大喪儀參列ニ關シテハ一月二十四日官報號外並不詳發表セラルヘキ大喪儀參列諸員心得ニ依ル儀ト御承知相成度爲念

一、奉送位置 (附圖参照)

海軍公報 第二十一號 昭和二年一月二十六日

准士官

判任文官

下士官、兵 (儀仗兵派遣ノ各部ヲ除ク)

海軍經理學校練習生 (教官一名引率)

海軍兵學校生徒

海軍機關學校生徒

海軍經理學校生徒

(以上各教官一名引率)

位勤ニ依リ第一中學校門前ヨリ櫻田路ノ北側

但シ各學校生徒ハ靈柩列車新宿御苑假停車場御發ノ際ニ於テ同停車場西南神宮裏參道北側歩道上ニ於テ奉送ナルモノトス

二、參集時刻 午後五時

但シ判任文官ハ午後四時迄ニ海軍省ニ參集シ先任者之ヲ誘導ノ上指定位置ニ就クモノトス

三、服 裝

軍人、生徒 通常禮裝
文官 通常服又ハ羽織袴

(附圖ハ追テ送付ス)

八三

1331

○辭令

田中健之助

練習艦隊ニ於ケル齒科治療囑託ヲ解キ佐世保海軍病院ニ於ケル齒科治療ヲ囑託ス
但報酬月額百貳拾圓ヲ給シ部内限り奏任官待遇トス(二十五日海軍省)

○雜款

○和蘭軍艦「スマトラ」號行動豫定(一月十日)

二月三日 横濱入港 約一週間碇泊ノ豫定

○郵便物發送先

第五戰隊司令部及軍艦加古宛

二月三日 日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀
同 八日迄ニ同 大阪
其ノ後ハ 三田尻

第一潜水戰隊司令部及軍艦由良、迅鯨、第二十七潜水隊(呂六七、呂六五)、第二十四潜水隊(呂六三、呂六四、呂六八)、第二十六潜水隊(呂六一、呂六〇、

呂六二)宛

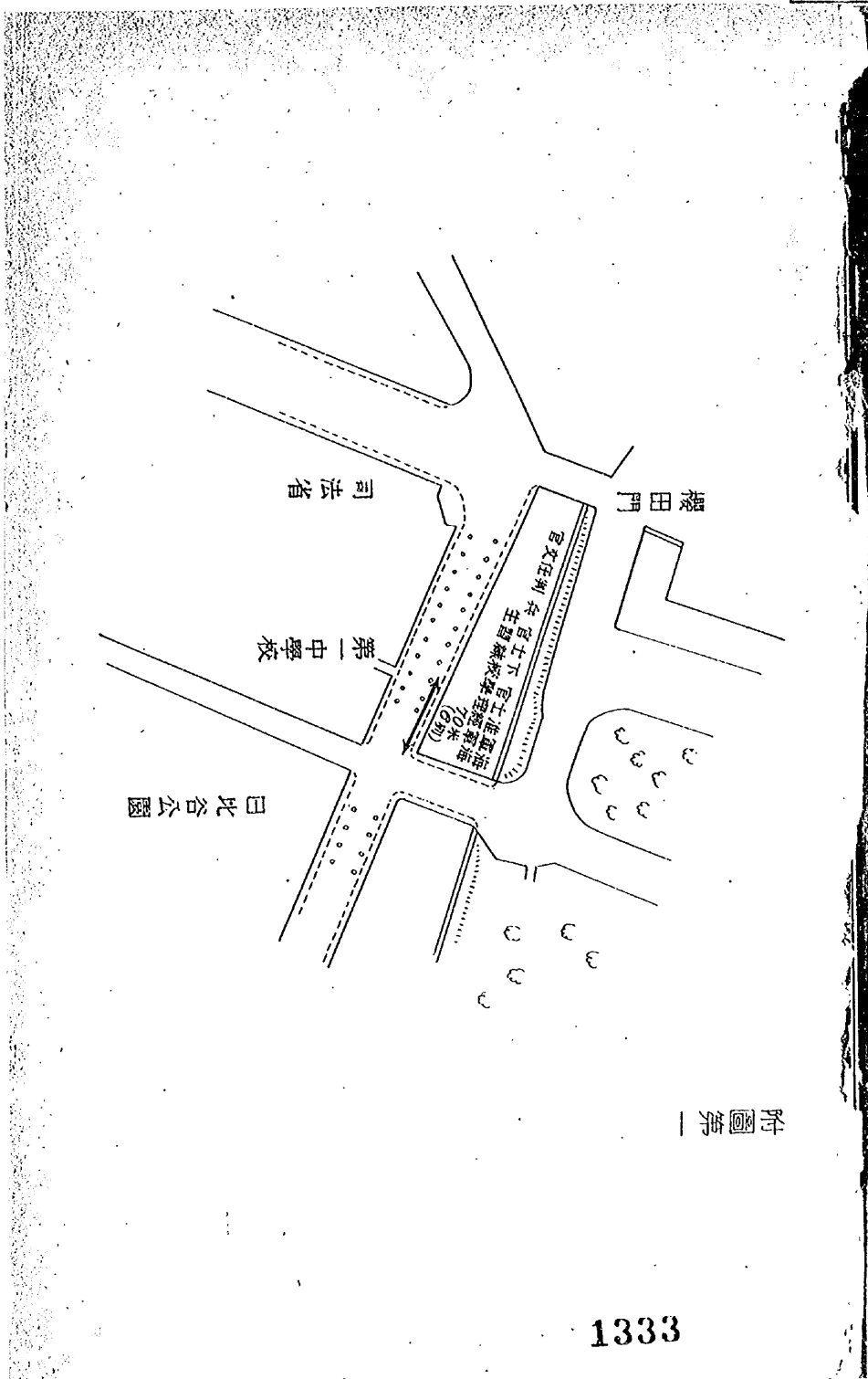
一月二十九日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保
二月九日迄ニ同 山口縣藤生
同 十五日迄ニ同 三田尻
三月十三日迄ニ同 山口縣藤生
同 十五日迄ニ同 江田島
同 二十一日迄ニ同 吳
其ノ後ハ聯合艦隊司令部ニ同シ

第五驅逐隊(驅三、驅五、驅七、驅九)宛

一月二十七日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀
其ノ後ハ第二水雷戰隊司令部ニ同シ

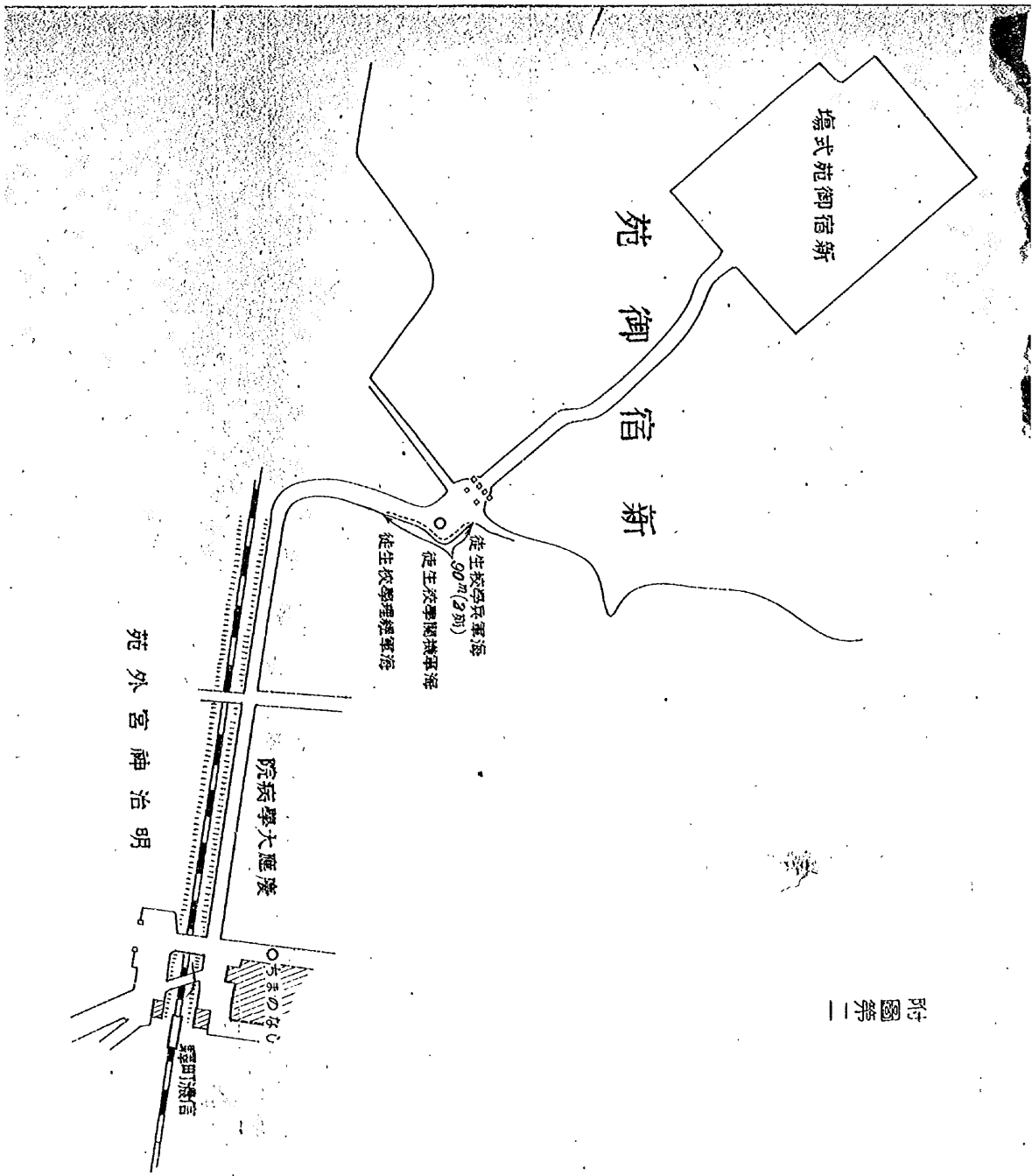
○轉官

海軍書記岡本健一ハ本月二十五日健康保險署書記ニ轉任セリ



附圖第一

1333



附圖第二

1334

(昭和二年一月二十七日海軍公報附圖)

○一月二十六日午前十時調

【横須賀】

千早、筑摩、榛名、磐手、口長門、

北上、鳳翔、加古、古鷹、日進、

口金剛、阿蘇、五十鈴、山城、八雲

口野風、沼風、波風、驅一、口太刀風、

羽風、帆風、秋風、口松、杉、柏、

口梅、楠、桂、楓、口灘風、沙風、夕風、

鳥風、口驅三、驅七、驅五、驅九、

三日月、白露、驅三一

波一、波二、波九、波一〇、呂二二、

呂一一、呂一三、呂二二、呂二〇、

呂二二、呂三三、伊一、呂五五、

呂五四、呂五六、伊三

口掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、

夕立、夕暮、如月、櫻

武藏、鳴戸、富士、尻矢、松江、室戸

(加賀)、(伊五八)

【石川島】(驅三〇)

【浦賀】(驅二八)

【大湊】口峯風、矢風、澤風、沖風

大泊

【吳】明石、千歳、淀、球磨、日向、勝力、

指定要

口龍崎、赤城、矢知、平戸、長崎

口驅四、驅二、驅八、驅六、口時津風、

濱風、磯風、天津風、口薄、藤、萩、

葛

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂五二、呂二六、呂二七、呂二八、

呂五二、伊五一、呂一七、呂一八、

呂一九、呂一五、呂一四、呂一六、

呂五一、呂五三、呂五七、呂五八、

呂五九

口水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波

野間、隱戸、野島、劍崎、朝日、間宮、

攝津、膠州、大和

(伊五三)、(伊五五)

【神戶】(衣笠)

(呂三一)、(伊二一)、(呂六六)、(伊二二)

木曾

【江田内】石廊、高崎

【徳山】吾妻、多摩

【舞鶴】口桑、椿、樺、横

【佐世保】最上、常磐、對馬、龍田、夕張、

辺鯨、比叡、川内、由良、若宮、陸奥、

霧島、駒橋、名取、長良、淺間、出雲、

口桐、櫻、橘、樺、口從、竹、梨、榎、

驅三九、區蓼、蓬、蓮、區菱、葦、蕨、
 區梅、榆、柿、栗、區驅一一、
 驅一七、驅二三、驅二五、區驅二一、
 驅一九、驅二三、驅二五、區驅二七、
 區一、區二、區六三、區六四、區六八、
 區六一、區六〇、區六二、區二四、
 區三三、區三二、區四、區三、區五、
 區三三、區三九、區三〇、區六七、
 區六五、
 朝風、若葉、朝、初雪、子日、春風、
 敷島、佐多、能登、鶴見、
 (伊五四)、(驅三三)、
 (青葉) 其二、其三、
 區谷風、江風、菊、葵、
 區山風、海風、桐、
 區順、
 區洲、
 區利根、
 區柳、
 區堅田、
 區一八、
 區鳥羽、
 區磯城、

【長沙】 油風、比良、
 【宜昌】 伏見、
 【重慶】 保津、
 【廣東】 宇治、
 【航海中】 滿州、
 【知床】 青島、
 【安宅】 襟裳、
 神通、那珂、
 春日、
 早朝、
 (附屬一系)

滿州 (十月廿五日須賀發一古仁屋)
 知床 (二月廿三日德山發馬公)
 青島 (二月廿四日須賀發佐世保)
 安宅 (二月廿五日須賀發)
 襟裳 (二月廿六日須賀發)
 神通、那珂 (二月廿七日須賀發)
 春日 (二月廿八日須賀發)
 早朝 (二月廿九日須賀發)

(附屬一系)

海軍公報 第二十二號

昭和二年一月二十七日(木)
海軍大臣官房

○令達

官房第五二號之三

昭和元年度歳入歳出科目左ノ追加加ス

昭和二年一月二十七日

海軍大臣 財部 彪

海軍燃料廠作業會計歳入歳出科目

歳入科目

款	項	目	解	疏	會計科目 電信略號
(海軍燃料廠 作業収入)	(雑収入)	受託治療 収入	健康保險組合員醫療 費		メヌ
		健康保險料被 保險者負擔金			メル

歳出科目

款	項	目	節	解	疏	會計科目 電信略號
(海軍燃料 廠作業費)	(事業費)	受託治 療費		健康保險組合 員治療ニ要ス ル分		メソ
		報酬金				メカ
		備給				メシ
		雜件費				メヒ
		健康保 險料				メモ
		事業主 負擔金				メセ
		被保險者 負擔金				メス

○通牒

経豫第三四號

昭和二年一月二十七日

海軍公報 第二十二號 昭和二年一月二十七日

八五

關係各廳長殿
海軍省經理局長

損減歩合ノ件

昭和二年度ヨリ海軍工廠資金損減歩合ヲ二歩(從來)ト定メラルル筈
右内報ス

○辭令

海軍中佐 増山 忠雄
吳海軍工廠造兵職工講習所教務並吳海軍工廠見習職工教習所教務ヲ囑託ス
但報酬月額百圓ヲ給シ部内限リ奏任官待遇トス
(二十日海軍省)

○雜款

○總代
來二月八日大喪儀陵所ノ儀ニ付海軍大將、勅、奏任官總代トシテ東淺川假驛陵所間鹵簿内奉送並陵所ニ參集スヘキ旨左記諸官へ通達セラレタリ

海軍大將總代 海軍大將 竹下 勇
勅任官總代 海軍中將 野村吉三郎
奏任官總代 海軍大佐 中島 權吉

○司令驅逐艦變更
第二十五驅逐隊司令ハ本月二十六日司令驅逐艦ヲ樞ヨリ樞ニ變更セリ

○軍艦韓崎行動豫定

地名	着	發
吳		二月二日
江田	二月四日	二月三日
神戶	二月六日	二月四日
品川	二月十一日	二月九日
神戶	二月十三日	二月十一日
江田	二月十三日	二月十三日
吳		二月十三日

○試験問題發送

本年二月上旬募集豫定ノ第五十八期普通科砲術練習生採用試験問題(試験期日三月十日)ハ本月二十四日發送濟ニ付未着ノ向ハ申出相成度
(海軍砲術學校)

○艦船所在

指定ヲ要セス

○一月二十七日午前十時調

【横須賀】

千早、筑摩、榛名、磐手、長門、北上、鳳翔、加古、古鷹、日進、

金剛、阿蘇、五十鈴、山城、八雲、

野風、沼風、波風、驅一、太刀風、

羽風、帆風、秋風、松、杉、柏、

梅、楠、桂、楓、島風、灘風、夕風、

沙風、驅三、驅七、驅五、驅九、

三日月、白露、驅三一

波一、波二、波九、波一〇、呂一三、

呂一一、呂一三、呂二二、呂二〇、

呂三二、伊二、伊一、呂五五、

呂五四、呂五六、伊三

掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、

夕立、夕暮、如月、響

武藏、鳴戸、富士、尻矢、松江

(加賀)、(伊五八)

【石川島】(驅三〇)

【浦賀】(驅二八)

大湊、峯風、矢風、澤風、沖風

【吳】明石、千歳、淀、球磨、日向、勝力、

伊勢、扶桑、鬼怒、阿武隈、天龍、

韓崎、赤城、矢矧、平戸、神通、那珂

驅四、驅二、驅八、驅六、時津風、

濱風、磯風、天津風、薄、藤、萩、

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂五三、呂二六、呂二七、呂二八、

伊五二、伊五一、呂一七、呂一八、

呂一九、呂一五、呂一四、呂一六、

呂五一、呂五三、呂五七、呂五八、

呂五九

水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波

野間、隠戸、野島、劍埼、朝日、間宮、

攝津、膠州、大和

(伊五三)、(伊五五)

【神戶】(衣笠)

(呂三一)、(伊二一)、(呂六六)、(伊二二)

【江田内】木曾

【阿多多島】長鯨

【德山】石廊、高崎

【舞鶴】吾妻、多摩

【佐世保】最上、常磐、對馬、龍田、夕張、

選鯨、比叡、川内、由良、若宮、陸奥、

霧島、駒橋、名取、長良、淺間、出雲

<p>【燕湖】 驅一〇 驅一八</p>	<p>【南京】 堅田 區 檜、柳、榿、桃</p>	<p>【上海】 利根、勢多 洲崎</p>	<p>【鎮海】 區 山風、海風、榿、檜 【旅順】 區 驅一二、驅一六</p>	<p>【長崎】 (青葉) 區 大井 區 谷風、江風、菊、葵 知床</p>	<p>【馬公】 大井</p>	<p>【伊五四】 (驅三二) 敷島、佐多、能登呂、鶴見、青島</p>	<p>呂六五 朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風</p>	<p>呂六二、呂六〇、呂六三、呂六四、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇</p>	<p>區 桐、櫻、橘、樺、榿、樅、竹、梨 區 驅二九、區 驅三〇、區 驅三一、區 驅三二、區 驅三三、區 驅三四、區 驅三五、區 驅三六、區 驅三七、區 驅三八、區 驅三九、區 驅四〇、區 驅四一、區 驅四二、區 驅四三、區 驅四四、區 驅四五、區 驅四六、區 驅四七、區 驅四八、區 驅四九、區 驅五〇、區 驅五一、區 驅五二、區 驅五三、區 驅五四、區 驅五五、區 驅五六、區 驅五七、區 驅五八、區 驅五九、區 驅六〇、區 驅六一、區 驅六二、區 驅六三、區 驅六四、區 驅六五、區 驅六六、區 驅六七、區 驅六八、區 驅六九、區 驅七〇、區 驅七一、區 驅七二、區 驅七三、區 驅七四、區 驅七五、區 驅七六、區 驅七七、區 驅七八、區 驅七九、區 驅八〇、區 驅八一、區 驅八二、區 驅八三、區 驅八四、區 驅八五、區 驅八六、區 驅八七、區 驅八八、區 驅八九、區 驅九〇、區 驅九一、區 驅九二、區 驅九三、區 驅九四、區 驅九五、區 驅九六、區 驅九七、區 驅九八、區 驅九九、區 驅一〇〇</p>	<p>【九江】 鳥羽 【漢口】 曉風 【長沙】 比良 【宜昌】 伏見、隅田 【重慶】 保津 【廣東】 宇治</p>
<p>【航海中】 滿州 (十五日横須賀發—古仁屋へ) 安宅 (二十三日漢口發—上海へ) 襟裳 (二十三日「タラカン」發—「マニラ」へ) 春日 (二十六日別府發—横須賀へ) 早鞆 (二十六日「サンビドロ」發—桑港へ) 室戸 (二十六日横須賀發—徳山へ) 神威 (二十六日「タラカン」發—徳山へ)</p>										

(部内限ナシ)

海軍公報 第二十三號

昭和三年一月二十八日(金)
海軍大臣官房

○令 達

廢止

官房第二九一號 昭和二年官房第九七五號ヲテ本号 廢止
麵麩加味品ノ給與ニ關シ當分ノ間左ノ通定ム

- 一、海軍給與令施行細則第二十表甲及乙ニ依リ麵麩ヲ給與スル場合砂糖日額ハ同表ニ依ラス十匁ヲ試給ス但シ一週三回以上給與スル場合ニ於テ第三回以後ハ左記ノ一ヲ換給スルコトヲ得
 (チャム三匁) (牛酪二匁)
 (三本行六匁) (チャム九匁) (三本行六匁)
 (牛酪五匁)
- 二、砂糖入乾麵麩給與ノ場合ニハ砂糖日額四匁ヲ試給ス

大正十四年官房第六七三號ハ之ヲ廢止ス

昭和二年一月二十八日

海軍大臣 財 部 彪

參照 一、海軍會計法規類集中卷 三七頁
 二、大正十四年官房第六七三號ハ麵麩ヲ米麥食ニ換給回數ノ件ナリ

○通 牒

官房第二九一號ノ二

昭和二年一月二十八日

登載

各關係廳長殿

海 軍 次 官

麵麩食獎勵ニ關スル件

今般官房第二九一號ヲ以テ加味品増給ノコトニ相成候處右ハ麵麩食獎勵ノ御趣旨ニ有之帝國海軍ニ於ケル麵麩食ノ採用ハ遠ク明治十五年ニ其ノ端ヲ發シ脚氣病ノ發生ヲ防止スルト同時ニ榮養上偉大ノ効果ヲ認メラレ以テ今日ニ至レルモノナルカ近年往々兵員ノ嗜好ニ適セサルヲ理由トシ之カ廢止ヲ希望スル意見ヲ見ルニ至レルモ麵麩ヲ攝取セサルヲ以テ得意トスル如キ弊アルハ論外トシ其ノ品質、加味品、副食品ニ於ケル缺陷、取扱上ノ不備等ハ相當ノ改良ヲ加フレハ嗜好ニ適センムルコト容易ナルヲ以テ今回其ノ材料並製法ノ改良、包裝ノ使用、加味品ノ増加等豫算ノ許ス範圍ニ於テ出

來得ル限リ改善ヲ加ヘラレタルモノニシテ藝ニ官房第
三七九五號ノ二ヲ以テ通牒セル嗜好食料ノ適當ナル使
用ト相俟チ兵食トシテハ殆ント最善ノ域ニ達シタル次
第ニ付右御了知ノ上從來ノ弊風ヲ打破シ兵員ノ嗜好ヲ
増進シ麵粉食獎勵ノ趣旨ニ副フ様指導方可然御取計相
成度
右通牒ス

軍需糧第六號

昭和二年一月二十八日

海軍省軍需局長
海軍省經理局長

關係各所轄長殿

麵粉食改善並獎勵ニ關スル件

麵粉食改善並獎勵ニ關シテハ官房第二九一號ノ二次官
通牒ノ次第モ有之其ノ目的達成ニ努力ヲ要シ候ニ就テ
ハ官房第二九一號ヲ活用スル外、尙左記ヲ參照シ最モ
適切ナル方法ニヨリ實施スル様主務者ニ對シ御指示相
成様致度
右通牒ス

記

- 一、麵粉供食ノ場合、副食物ノ品種並其ノ献立選定ニ
ツキ充分ノ考慮ヲ拂フコト、從來實驗ノ結果ニ由
レハ「ステウ」、「サラダ」、「すいとん」、肉餛飩等
一般ニ脂肪分アル汁物若ハ洋食式調理ヲ最適トシ
煮込ノモノヲ不適トスルカ如シ要バ供食回数ノ多
少ニ應シ其ノ間ニ變化ヲ與ヘ單調ナラシメサルニ
在リ
- 二、麵粉加味品ニ關シテハ官房第二九一號ニ依リ其ノ
増給ヲ見ルニ至レリト雖尙幾多嗜好ヲ誘導スヘキ
食品アリ、珈琲、紅茶、汁粉等ヲ併給スルモノ一例
ナリ此等ハ嗜好食料ノ活用ニ俟ツヘキモノニシテ
客年官房第三七九五號ヲ以テ特ニ嗜好食料ノ増額
ヲ見タルハ祝祭日用食品ノ給與ト共ニ此ノ點ニ關
シ嗜好食料ヲ有效ニ利用セシメラルル趣旨ナリシ
ナリ
- 三、生麵粉ハ其ノ乾燥ヲ防キ清潔ヲ保持スル爲紙ヲ以
テ包裝シタルモノヲ供給スルコトトセリ即チ包裝
ノ儘供卓シ兵員ヲシテ自ラ包裝ヲ撤去セシムル趣
旨ニシテ一包裝ノ端數ヲ要スル場合ニハ配給ノ際
適當ニ之ヲ分割スヘシ
- 四、麵粉加味品ノ配給ハ從來ニ比シ或ハ多少ノ手數ヲ
要シ殊ニ牛酪ノ如キハ寒暑ニ依リ供食不便ノ場合
アルヘキモ烹炊所施設並食卓位置等各其ノ狀況ニ
應シ適宜處理スルヲ要ス
- 五、生麵粉運搬容器ニ關シテハ近ク適當品ヲ制定スヘ

キモ其ノ實施ヲ見ル迄ハ必ス從前ノ生麵籠同覆
ヲ使用スヘシ紙ヲ以テスル包裝ハ本品ノ使用ニヨ
リ初メテ其ノ完全ナル目的ヲ達シ得ルモノナレバ
ナリ
六、麵籠ハ從來多ク夕食ニ供セラレ居ル如キモ艦船部
隊ノ役務、行動及季節等ニヨリ供食時ヲ變更スル
等相當ノ考慮ヲ拂フ要アルヘシ

艦本第四二〇號

昭和二年一月二十八日

海軍艦政本部

關係各部御中

飛行機機體來歷簿ニ關スル件

現供用中ノ飛行機機體來歷簿成績表ハ飛行機領收飛行
試験規則並飛行機造修検査規則附表ト幾分相違スル
所有之候ニ就テハ當分左記ノ通處理相成度
右通知ス

記

來歷簿成績表記註ハ新規則ニ則ルコトトシ附表ハ字句
ヲ訂正シテ其ノ儘生カシ不要ノ欄ハ抹殺シ不足ノ部分
ノミ増補添付ノコト

○ 辭令

(各通)

海軍軍醫中佐 菅原 佐平
海軍主計少佐 土屋 永七郎
同 木寺 寛爾

海軍生徒採用試験常置委員ヲ命ス

海軍大尉 重永 主計

昭和二年一月施行ノ海軍兵學校及海軍經理學校生徒
採用試験臨時委員ヲ命ス

海軍機關中佐 加藤 孝一

昭和二年一月施行ノ海軍兵學校及海軍經理學校生徒
採用試験臨時委員ヲ免ス(以上 昭和二年一月二十八日海軍省)

○ 雜款

○ 總代

來二月七日大喪儀葬場殿ノ儀被爲行候節總代トシテ葬
場殿ニ先着シ朝集所ニ參集スヘキ旨左記ヘ通達セラレ
タリ

判任官總代 海軍 屬 鹿野 岩次郎

○ 郵便物閉塞交換開始

今般第十六驅逐隊司令部、第十號驅逐艦、第十八號驅逐艦、
艦及第二十四驅逐隊司令部、驅逐艦檣、柳、櫻、桃

海軍公報 第二十三號 昭和二年一月二十八日

昭和二年一月二十八日 九一

長崎郵便局間ニ郵便物閉塞交換ノ取扱ヲ開始セラレタリ

(海軍省副官)

○特務艦神威行動豫定變更(一月七日)

(本欄参照)

地名 着 發

德山 二月七日 二月五日

横須賀

○特務艦洲埼行動豫定變更(一月七日)

(本欄参照)

地名 着 發

横須賀 二月四日 二月九日

德山

吳山

德山

横須賀

十二月三日

十二月五日

十二月七日

○郵便物發送先

第二水雷戰隊司令部及軍艦夕張、第二十二驅逐隊(驅二七、驅二九)、第二十九驅逐隊(驅一三、驅一三、驅一五、驅一七)、第三十驅逐隊(驅一九、驅二一、驅二三、驅二五)、第五驅逐隊(驅三、驅五、驅七、驅九)宛
二月十日迄ニ到達見込ノモノハ、德山

同十四日迄ニ同 三田尻
其ノ後ハ 由 宇

○電話番號變更

九段一七四一番 海軍大學校長 中村良三
麴町區上二番町四〇

○訂正

本月二十六日公報八四頁欄外中「(部内限ナシ)」ニラ
「(附圖一葉、部内限ナシ)」ニ訂正ス

○ 艦船所在

▲印ハ「ハ」ホ「」
指定ヲ要セス

○二月二十八日午前十時訓

【横須賀】

千早、筑摩、榛名、磐手、口長門、

北上、鳳翔、加古、古鷹、日進、

口金剛、阿蘇、五十鈴、山城、八雲

口野風、沼風、波風、驅一、口太刀風、

羽風、帆風、秋風、口松、柳、杉、柏、

口梅、楠、桂、楓、口島風、灘風、夕風、

汐風、口驅三、驅七、驅五、驅九、

三月月、白露、驅三一

波一、波二、波九、波一〇、呂一二、

呂一一、呂一三、呂二一、呂二〇、

呂二三、呂五五、呂五四、呂五六

呂掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、

夕立、夕暮、如月、櫻

武藏、鳴戸、富士、尻矢、松江

(加賀)、(伊五八)

【石川島】(驅三〇)

【浦賀】(驅二八)

【大湊】口峯風、矢風、澤風、沖風

大泊

【吳】明石、千歳、淀、球磨、日向、勝力、

伊勢、扶桑、鬼怒、長鯨、天龍、

韓崎、赤城、矢矧、平戸、神道、那珂

口驅四、驅二、驅八、驅六、口時津風、

濱風、磯風、天津風、口薄、藤、萩、

葛

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂五二、呂二六、呂二七、呂二八、

呂五二、伊五一、呂一七、呂一八、

呂一九、呂一五、呂一四、呂一六、

呂五二、呂五三、呂五七、呂五八、

呂五九

口水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波

野間、隠戸、野島、劍埼、朝日、間宮、

攝津、膠州、大和

(伊五三)、(伊五五)

【神戶】(衣笠)

(呂三一)、(伊二一)、(呂六六)、(伊二二)

【江田内】木曾

【徳山】石廊

【舞鶴】吾妻、多摩

口桑、椿、樺、檜

【佐世保】最上、常磐、對馬、龍田、夕張、

迅鯨、比叡、川内、由良、若宮、陸奥、

霧島、駒橋、名取、長良、淺間、出雲

口桐、櫻、橘、樺、口榎、樅、竹、梨、

驅二九、口蓼、蓬、蓮、口菱、董、巖、

葦、 \square 梅、榆、柿、栗、 \square 騮一一、
 騮一七、騮一三、騮一五、 \square 騮二一、
 騮一九、騮二三、騮二五、 \square 騮二七、
 呂一、呂二、 \square 呂六三、呂六四、呂六八、
 \square 呂六一、呂六〇、呂六二、 \square 呂二四、
 呂二三、呂二五、呂四、呂三、呂五、
 \square 呂三二、呂二九、呂三〇、 \square 呂六七、
 呂六五
 朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風、
 敷島、佐多、能登呂、鶴見
 (伊五四)、(騮三三)
 【西戶崎】青島
 【長崎】(青葉)
 【馬公】大井
 \square 谷風、江風、菊、葵
 知床
 【鎮海】 \square 山風、 \blacktriangle 海風、 \blacktriangle 榎、 \blacktriangle 楢
 【旅順】 \square 騮一二、騮一六
 洲崎
 【上海】 \blacktriangleright 安宅、利根、勢多
 \square 檜、柳、樅、桃
 【南京】壘田
 騮一八
 【九江】鳥羽
 【漢口】嵯峨

【長沙】浦風
 【沙市】比良
 【宜昌】隅田
 【重慶】伏見
 【廣東】保津
 【マニラ】宇治
 襟裳
 【航海中】
 滿州 (十五日横須賀發—古仁屋へ)
 春日 (二十六日別府發—横須賀へ)
 早瀬 (二十六日「サンビドロ」發—桑港へ)
 室戸 (二十六日横須賀發—徳山へ)
 神威 (二十六日「タラカン」發—徳山へ)
 騮一〇 (二十七日蕪湖發—南京へ)
 \square 伊二、伊三 (二十七日横須賀發—吳へ)
 高崎 (二十七日徳山發—横須賀へ)
 阿武隈 (二十八日廣島灣發—吳へ)

(部内限ナシ)

海軍公報

第二十四號

昭和二年一月二十九日(土)
海軍大臣官房

○令 達

官房第二九六號

昭和二年度ニ於テ採用スヘキ海軍砲術學校練習生ノ員數ヲ左ノ通定ム

昭和二年一月二十九日

海軍大臣 財部 彪

所管 種別	高等科	普通科	測的術
	砲術練習生	砲術練習生	練習生
横須賀鎮守府	一四〇	二八〇	三五
吳鎮守府	一一〇	二三〇	二五
佐世保鎮守府	一一〇	二八〇	二五
合計	三七〇	七九〇	八五

所管 種別	高等科水雷砲術練習生	高等科水雷電氣練習生	普通科水雷砲術練習生	高等科電信練習生	普通科電信練習生
	横須賀鎮守府	八〇	二五	一七〇	四〇
吳鎮守府	七〇	一七	一七〇	二五	一〇〇
佐世保鎮守府	七〇	二〇	一七〇	三〇	一四〇
合計	二二〇	六二	五一〇	九五	三七〇

昭和二年度ニ於テ採用スヘキ海軍水雷學校練習生ノ員數ヲ左ノ通定ム

昭和二年一月二十九日

海軍大臣 財部 彪

官房第二九六號ノ三
昭和二年度ニ於テ採用スヘキ海軍機關學校練習生ノ員數ヲ左ノ通定ム

海軍公報 第二十四號

昭和二年一月二十九日

九五

所管	種別	種別			
		高等自機普通科機 術練習生	高等科普通科特修科 機術電機術工術練習生	工術組匠術 練習生	機術電機術工術練習生
横須賀鎮守府	高等科經理術 練習生	一五	二五		
横須賀鎮守府	普通科經理術 練習生			二五	
合計		一五	二五	二五	
官房第二九六號ノ四					
昭和二年一月二十九日					
海軍大臣 財部 彪					
官房第二九六號ノ五					
昭和二年一月二十九日					
海軍大臣 財部 彪					
横須賀鎮守府					一〇
吳鎮守府					一五
佐世保鎮守府					二〇
合計					六〇
官房第二九六號ノ六					
昭和二年一月二十九日					
海軍大臣 財部 彪					
横須賀鎮守府					五〇
吳鎮守府					五五
佐世保鎮守府					五〇
合計					一五五

昭和二年一月二十九日

海軍大臣 財部 彪

所管種別	高等科信		普通科信		掌厨術練習生
	號	練習生	兵	志願兵	
横須賀鎮守府	二五	六五	四五	三〇	
吳鎮守府	一二	五〇	三五	二五	
佐世保鎮守府	一二	五〇	三〇	二五	
合計	四九	一六五	一一〇	八〇	

官房第二九六號ノ七
昭和二年度ニ於テ採用スヘキ看護術練習生ノ員數ヲ左ノ通定ム
昭和二年一月二十九日
海軍大臣 財部 彪

所管種別	兵科練習生		機關科練習生	
	高	普	機	工
横須賀鎮守府	三〇	三〇	二五	八五
合計	三〇	三〇	二五	八五

官房第二九六號ノ八
昭和二年度ニ於テ採用スヘキ特修科軍樂術練習生ノ員數ヲ十五名ト定ム
昭和二年一月二十九日
海軍大臣 財部 彪

官房第二九六號ノ九
昭和二年度ニ於テ採用スヘキ海軍潜水學校練習生ノ員數ヲ左ノ通定ム
昭和二年一月二十九日
海軍大臣 財部 彪

海軍公報 第二十四號

昭和二年一月二十九日

九七

吳鎮守府	四〇	四〇	三五	二五	五〇	五五	三	一〇八
佐世保鎮守府	三〇	三〇	三〇	七〇	四五	二〇	三	六
合計	九〇	九〇	九〇	一四〇	一〇〇	一〇〇	三	一六〇
備考	<p>一、高等科特修兵ニ代フルニ普通科特修兵ヲ以テスルコトヲ得</p> <p>二、掌機兵ト掌電機兵トハ彼此増減スルコトヲ得</p>							
○ 雜 款								
<p>○ 旗艦變更</p> <p>第一遣外艦隊司令官ハ本月二十八日旗艦ヲ安宅ヨリ利根ニ變更セリ</p> <p>○ 司令驅逐艦變更</p> <p>第三十驅逐隊司令ハ本月二十八日司令驅逐艦ヲ臨時第二十一號驅逐艦ヨリ第二十五號驅逐艦ニ變更セリ</p> <p>○ 第九驅逐隊(樺、楨)行動豫定</p> <p>地名 着 發</p> <p>二月六日</p>								
<p>○ 郵便物發送先</p> <p>第二艦隊司令部及軍艦金剛宛</p> <p>二月四日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀</p> <p>同 八日迄ニ 同 東京市芝區三田郵便局氣付</p> <p>其ノ後ハ 三田尻</p> <p>第九驅逐隊(樺、楨)宛</p> <p>二月五日迄ニ到達見込ノモノハ 新舞鶴</p> <p>同 七日迄ニ 同 新舞鶴</p> <p>其ノ後ハ 新舞鶴</p>								
敦賀	二月六日	八日	八日					
舞鶴								

○ 艦船所在

指定ノ要ス

○ 三月二十九年午前十時調

【横須賀】 千早、筑摩、横名、磐手、口長門、

北上、鳳翔、加古、古鷹、日進、

白金剛、阿蘇、五十鈴、山城、八雲、

野風、沼風、波風、驅一、太刀風、

羽風、帆風、秋風、松、杉、柏、

梅、楠、桂、楓、島風、瀬風、夕風、

沙風、三日月、白露、驅三一

波一、波二、波九、波一〇、呂二二、

呂三一、呂三三、呂三二、呂三〇、

呂三三、呂五五、呂五四、呂五六、

呂三三、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、

夕立、夕暮、如月、響

武藏、鳴月、富貴、虎矢、松江

(加賀)、伊五八

【石川島】(驅三〇)

浦賀(驅二八)

大湊、峯風、矢風、澤風、沖風

大泊

【吳】 明石、千歲、淀、球磨、日向、勝力、

伊勢、扶桑、鬼怒、長崎、天龍、

韓崎、赤城、矢矧、平月、阿武隈、神通、

那珂
區驅四、驅二、驅八、驅六、區時津風、
濱風、磯風、天津風、區薄、藤、萩、

波三、波四、波五、波六、波七、波八、
呂五二、呂二六、呂三七、呂二八、

呂五二、伊五一、呂一七、呂一八、
呂一九、呂一五、呂一四、呂一六、

呂五一、呂五三、呂五七、呂五八、
呂五九

水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波、
野間、隱月、野島、劍崎、朝日、間宮、

攝津、膠州、大和
(伊五三)、(伊五五)

【神月】(衣笠)
(呂三一)、(伊二二)、(呂六六)、(伊三三)

【江田内】 木曾

【舞鶴】 善妻、多摩
區桑、椿、櫻、榎

【佐世保】 最上、常磐、對馬、龍田、夕張、
逸鯨、比叡、川内、由良、若宮、陸奥、

磐島、駒橋、名取、長良、淺間、出雲、
區楠、櫻、橘、樺、區榎、樺、竹、梨、

區三九、區麥、蓬、區菱、董、蕨、
區梅、榆、柿、栗、區驅二一、

海軍公報 第二十四號 昭和二年一月二十九日

九九

驅一七、驅一三、驅一五、區驅二五、
 驅一九、驅二三、驅二一、區驅二七、
 區呂六一、區呂六三、區呂六四、區呂六八、
 區呂六一、區呂六〇、區呂六二、區呂二四、
 區呂三三、區呂二五、區呂四、區呂三、區呂五、
 區呂三三、區呂二九、區呂三〇、區呂六七、
 區呂六五
 朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風、
 敷島、佐多、能登呂、鶴見
 (伊五四)、(驅三三)
 【西戸崎】青島
 【長崎】(青葉) 瀧州
 【古仁屋】瀧州
 【馬公】大井
 江風、菊、葵
 知床
 【高】雄區谷風
 【鎮海】區山風、海風、榎、檜、
 【旅順】區驅二二、驅二六
 【上海】利根、安宅、勢多
 區檜、柳、櫻、桃
 【南京】堅田
 【蕪湖】驅一八
 【九江】鳥羽
 【漢口】燒嶼

【長沙】浦風 比良
 【沙市】隅田
 【宜昌】伏見
 【重慶】保津
 【廣東】字治
 【マニラ】襟裳
 【航海中】
 春日 (二十六日別府發—橫須賀—)
 早鞆 (二十六日「サンビドロ」發—桑港—)
 室戸 (二十六日橫須賀發—徳山—)
 神威 (二十六日「タラカン」發—徳山—)
 驅一〇 (二十七日蕪湖發—南京—)
 區伊二、伊一、伊三 (二十七日橫須賀發—吳—)
 高崎 (二十七日徳山發—橫須賀—)
 區驅三、驅七、驅五、驅九 (二十八日橫須賀發—徳山—)
 石廊 (二十八日徳山發—吳—)
 洲崎 (二十八日旅順發—徳山—)
 (部内限一頁)

海軍公報

第二十五號

海軍大臣官房



昭和二年一月三十一日(月)

○辭令

海軍主計少佐 乾 利隆
大喪使資金前渡官吏ヲ命ス(二十七日大喪使)

海軍主計少佐 杉本 務

同 中江 嘉作

同 藤野 恭一

(各通) 海軍主計大尉 山内憲二郎

同 南部 忠藏

海軍主計中尉 塩見 秀次郎

同 小池 兼五郎

大喪使資金前渡官吏海軍主計少佐乾利隆ノ分任官吏ヲ命ス(二十九日同)

○雜款

○特務艦室戸行動豫定

地名 着

吳 二月十二日 發

横須賀	二月十五日	十八日
吳	二十一日	二十六日
德山	二十七日	三月一日
大湊	三月六日	九日
德山	三月十四日	十六日
吳	三月十七日	

○郵便物發送先

第三戰隊司令部及軍艦見怒宛

二月四日 迄ニ到達見込ノモノハ

同 七日 迄ニ 同 神戶

同 九日 迄ニ 同 吳

其ノ後ハ 三田尻

軍艦阿武隈宛

二月四日 迄ニ到達見込ノモノハ

同 七日 迄ニ 同 吳

其ノ後ハ第三戰隊司令部ニ同シ 高松

軍艦球磨宛

二月九日 迄ニ到達見込ノモノハ

其ノ後ハ第三戰隊司令部ニ同シ 吳

海軍公報 第二十五號 昭和二年一月三十一日

軍艦韓崎宛

二月 一 日迄ニ到達見込ノモノハ 吳
同 八 日迄ニ 同 横 濱
其ノ後ハ 吳

軍艦古鷹宛

二月 三 日迄ニ到達見込ノモノハ 横 須 賀
同 七 日迄ニ 同 清 水
其ノ後ハ第二艦隊司令部ニ同シ

軍艦那珂宛

二月 三 日迄ニ到達見込ノモノハ 吳
同 八 日迄ニ 同 福 岡
其ノ後ハ第五艦隊司令部ニ同シ

軍艦陸奥宛

二月 四 日迄ニ到達見込ノモノハ 佐 世 保
同 九 日迄ニ 同 鹿 兒 島
其ノ後ハ 三 田 尻

軍艦常磐宛

二月 四 日迄ニ到達見込ノモノハ 佐 世 保
同 八 日迄ニ 同 釜 山
其ノ後ハ 三 田 尻

軍艦神通宛

二月 四 日迄ニ到達見込ノモノハ 吳
同 七 日迄ニ 同 三 門 尻
其ノ後ハ 田 司

軍艦五十鈴宛

二月 四 日迄ニ到達見込ノモノハ 横 須 賀
同 七 日迄ニ 同 名 古 屋
其ノ後ハ 横 須 賀

特務艦高崎宛

二月 四 日迄ニ到達見込ノモノハ 横 須 賀
同 九 日迄ニ 同 德 山
同 十九 日迄ニ 同 大 湊
其ノ後ハ 横 須 賀

特務艦大泊宛

二月 四 日迄ニ到達見込ノモノハ 小 樽 泊
同 十一 日迄ニ 同 大 路
同 二十一 日迄ニ 同 大 路
同 二十五 日迄ニ 同 大 路
其ノ後ハ 大 湊 淡

特務艦間宮宛

二月 四 日迄ニ到達見込ノモノハ 吳

同	十六日迄	同	由	三	田	宇
同	二十日迄	同	由	三	田	宇
同	二十二日迄	同	由	吳	田	宇
同	二十五日迄	同	由	吳	田	宇
同	二十七日迄	同	由	吳	田	宇
同	三月三日迄	同	由	三	田	宇
同	三月八日迄	同	由	三	田	宇
同	三月十一日迄	同	由	三	田	宇
同	三月十六日迄	同	由	吳	田	宇
同	三月二十二日迄	同	由	吳	田	宇

特務艦能登呂宛
 二月九日迄ニ到達見込ノモノハ
 同十五日迄ニ同
 其ノ後ハ
 由三田宇
 由三田宇
 由吳田宇
 由吳田宇
 由三田宇
 由三田宇
 由三田宇
 由吳田宇
 由吳田宇

○電話架設

牛込 五三〇七番

海軍軍令部參謀

海軍大佐 新山良幸

牛込區加賀町二ノ三三

退役海軍中將從三位勳二等功四級湯地定監本月二十九日薨去、來二月二日午後一時三十分ヨリ同三時迄神奈川縣鎌倉町二階堂七五湯地邸ニ於テ告別式執行

海軍公報 第三十五號 昭和二年一月三十一日

1031

○艦船所在

▲印ハ「ヘキ」ノ
指定ヲ要セス

○二月三十一日午前十時調

【横須賀】

千早▲、筑摩▲、榛名▲、磐手▲、口長門▲、
北上、鳳翔、▷加古、古鷹、日進▲、
口金剛、阿蘇、五十鈴、山城、▷八雲、
春日

口野風、沼風、波風、驅一、口太刀風、
羽風、帆風、秋風、口松、神▲、杉▲、柏▲、
口梅、楠、桂、楓、口島風▲、灘風、夕風、
夕風▲、三日月、白露、驅三一

波一、波二、波九、波一〇、呂二二、
呂一一、呂一三、口呂二一、呂二〇、
呂二三、口呂五五、呂五四、呂五六

口掃六、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、
夕立、夕暮、如月、響

武藏、鳴戸、富士、尻矢、松江、高崎

【加賀】(伊五八)

【石川島】(驅三〇)

【浦賀】(驅二八)

【大湊】口峯風、矢風、澤風、沖風

【吳】口明石、千歳、淀、球磨、日向▲、勝力▲、
伊勢、扶桑、▷鬼怒、▷長鯨、天龍

韓崎、赤城▲、矢矧、平戸、阿武隈、神通

那珂、驅四、驅二、驅八、驅六、口時津風▲、
濱風▲、磯風▲、天津風▲、口薄、藤、萩

波三、波四、波五、波六、波七、波八、
呂五二、口呂二六、呂二七、呂二八、
呂五三、伊五一、口呂一七、呂一八、
呂一九、口呂一五、呂一四、呂一六、
呂五〇、呂五三▲、口呂五七、呂五八、
呂五九、口伊二、伊一、伊三

口水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波

野間、隱戸、野島、劍埼、朝日▲、間宮

攝津、膠州、大和、石廊

【神戶】(衣笠)

(呂三一)、(伊二二)、(呂六六)、(伊二二)

【江田内】木曾

【由宇】▷夕張、口驅二七、驅二九、口驅一一、
驅一三、驅一五、驅一七、口驅二五、
驅一九、驅二三

【德島】口伊勢

【舞鶴】口伊勢、多摩

【佐世保】口伊勢、榊、榎▲、
最上、常磐、對馬、比叡、川内、若宮▲

海軍公報 第二十五號 昭和二年一月三十一日

陸奥、霧島、駒橋、名取、長良、淺間、 出雲 ▽桐、櫻、橘、樺、驅二一 呂一、呂二、▽呂三四、呂三三、呂二五、 呂四、呂三、呂五、▽呂三二、呂二九、 呂三〇 朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風、 敷島、佐多、鶴見 (伊五四)、(驅三二)	【有明灣】▽龍田、▽榎、梨、竹、樅、▽榭、柿、 榆、栗、▽菱、葦、蕨、葦、▽蓼、 蓮、蓬 【長崎】(青葉) 【古仁屋】滿州 【馬公】大井 江風、菊、葵 知床	【鎮海】▽山風、▲海風、榎、▲檜▲ 【旅順】▽驅二二、驅一六 【上海】▽利根、安宅、勢多 ▽檜、柳、樅、桃 【南京】堅田 【九江】鳥羽 【漢口】嵯峨 浦風	【長沙】比良 【沙市】網田 【宜昌】伏見 【重慶】保津 【廣東】宇治 【桑港】早鞆	【航海中】 神威 (二十六日「タラカン」發—徳山へ) 洲崎 (二十八日旅順發—徳山へ) ▽谷風 (二十九日馬公發—温州へ) 襟裳 (二十九日「マニラ」發—徳山へ) ▽由良、迅鯨、▽呂六三、呂六四、呂六八、▽呂六一、 呂六〇、呂六二、▽呂六七、呂六五 (三十日佐世 保發—藤生へ) ▽驅三、驅七、驅五、驅九 (三十日申本發—徳山へ) 驅一〇 (三十日南京發—上海へ) 驅一八 (三十日鎮江發—上海へ) 青島 (三十日西戶崎發—横須賀へ) 能登呂 (三十日佐世保發—由宇へ)
--	---	--	--	---

(部内限ナシ)